



News Letter

Vol.15

とみさと市民活動サポートセンター

令和元年12月11日発行



参加者が納得して
決められる
実行できる
会議づくりを目指す！

会議や打ち合わせで

こんな**困った**ありませんか？

意見が
出ない！

発言する人が
いつも同じ...

なんとなく言い
にくい雰囲気

今、何を
話してる
の？



活動計画を立てるときや日々の打ち合わせで感じている悩みも、「ちょっとした工夫」で変わってきます。今回は《ミーティング・ファシリテーション》《グラフィック・レコーディング》の手法から、会議の準備・話の聞き方・議事録のとり方などを活用して困りごとを解決！そして会議を実りあるものにしましょう。

グラフィック・
レコーディングより

会議の会話
を見える化

- ①発言を目に見えるものにすることで参加者が情報を共有でき、理解度や集中度が上がる
- ②会議の中で「話したこと（意見）」を「書く」ことで情報が整理できる
- ③話し合いの共通記録として振り返りの資料になる

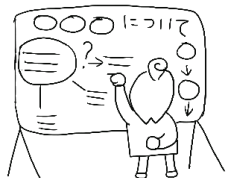
会議が変わる！

ミーティング・
ファシリテーションより

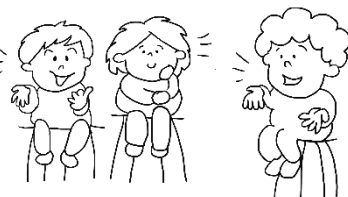
会議全体
の進行

- ①「でも」「だけど」という否定ではなく、「そうだね」「じゃあ」という対話を促す相づちを
- ②会議の参加者には予め「何のための会議なのか？」「どういう立場で参加して欲しいのか」をきちんと伝える
- ③お互いに「人の話をよく聴こう」「みんなが話しやすい雰囲気をつくろう」

矢印マークや簡単な
イラストを書くとも見
やすくまとまる！



机のレイアウトの
工夫も効果的！
○扇型 ○多角形型
○サークル など



効果

何のためにやるのか？どうやってやるのか？
・・・など、参加者の共通理解ができることで活動に対する意欲が高まります。

効果

参加者が自分の思いを声に出すことで話し合いが活発になります。

うちはこんな地域です！第2弾

「浩養小学校区社会福祉協議会 ～高齢者を中心に地域の居場所を～」



構成は多種多様

浩養小学校区の住民が安心して暮らせるよう、日々の見守りや交流の場を作っている地区社会福祉協議会（以下 地区社協）の構成は、区長、民生委員児童委員、主任児童委員、地区保健推進員、更生保護女性会、青年相談員、シルバークラブ連合会、十倉厚生園長からなっています。行事やイベントを催したり、外部イベントに参加したりと年間を通じた活動に取り組んでいます。

高齢者を真ん中に

高齢者が多く暮らす地域であるため、交流の場や行事などには、欠かせない存在です。

「敬老会」「落語鑑賞会」「いきいきサロン」の場で、子どもたちや他団体が参加できるようなプログラムを盛り込み、地域全体で交流できるように工夫しています。



差し入れのお漬物を食べながら♪

その他、市やPTAの行事に出店したり、地域包括支援センター

や防犯指導員等と連携することで、幅広い関係・環境づくりを自主的に行っています。

資金づくりが課題

地区社協の予算の削減に伴い、今までのような企画内容では運営が難しくなっていることが、今後の課題です。今年度実施された敬老会では、いつも見守



地区社協スタッフ（後列右4人）と地域のみなさん

てくださる地域の各区から寄付金があり、記念品等を購入することができました。

今後のビジョン

高齢者のための企画や事業を充実させていきたいです。「いきいきサロン」では、地域包括支援センターと連携して「ちょ筋トレ操」という健康体操を実施している中で、参加者がもっと増えるようにしていきたいです。今までもこれからも、地域を見守ってくださっている各区の皆様には本当に感謝しています。

富里っ子のダンボールアート展示会



9月6日～9月16日の期間、イオンタウン成田富里にて「富里っ子のダンボールアート展示会」を開催しました。市内の園児・小中学生が、思い思いの形に切ったダンボール板に絵を描いたり、色紙を貼り付けたりした独創的な素晴らしい作品が多くありました。毎年、市民活動フェスタで展示し、その後しばらく中央公民館廊下に飾ってありますが、昨年度の市民活動フェスタが中止になったため、今回の企画となりました。

期間中は多くの方が訪れ、なかには作品を指差しながら「これ作った!」とお母さんに嬉しそうに笑顔を向けるお子さんの姿もありました。市内外から多くの人が集まる場所で展示でき、小さなアーティストたちの魅力、富里の魅力を発信することができました。

来年2月8日の市民活動フェスタでは、新たな作品が会場を彩ります。お楽しみに♪



高校生が考えたらこうなった！ 富里産品アイデアもりだくさん！ In 富里高校文化祭「かさぎの祭」



「富里のふるさと産品を富高生が考えたらどうなる？」をテーマに、ふるさと産品育成協議会（以下 産品協）、商工観光課、市民活動推進課と共に、9月20日の富里高校文化祭「かさぎの祭」に参加しました。

産品協から提供していただいた商品を試食してもらい、200人以上の生徒から率直な意見を集めました。味に対する評判はおおむね好評でしたが、その一方で、「ふるさと産品で何？」「どこで売っていますか？」という声为数多く聞かれました。また、ふるさと産品リーフレットに対しては、“表紙をもっとインパクトのあるものにしてはどうか”“商品写真を工夫したら良さが伝わるのでは”など、今後につながる提案がありました。今回文化祭に参加したことで若い世代にふるさと産品の存在を知らせることができ、興味関心を持ってもらえたことは大きな成果でした。



これ何ですか？産品に興味津々



意見・感想を真剣に書いてくれました

ふるさと産品の試食は大人気！

中学生がサポートセンターにやってきた！ わくわくWorking！中学生職場体験学習



富里市内にある中学校(富里中・富里南中・富里北中)が、毎年市内の事業所を訪れる「わくわくWorking!中学生職場体験」。

今年度は、当サポートセンターも受け入れ事業所として仲間入りし、合計12名の生徒を2日間ずつ受け入れました。

サポートセンターの役割、ボランティア活動・市民活動とはどんなものなのか？など、市民活動に興味を持ってもらえるようなプログラムを企画しました。体験内容は、市民活動団体への取材、事業実施に向けての準備作業、相談窓口で相談対応練習に加え、「自分が知ってる富里」を地図に書き込んで、みんなで富里マップを作りました。



富里北中学校の皆さん

体験終了後のアンケートには、「この体験学習に申し込んだときは、窓口の仕事かと思ったけど、実際にはいろんな事をしているんだなと思いました」「活動団体の種類がとても多い！」などの感想がありました。

これぞ体験学習の醍醐味ですね。

初めて訪れたというサポートセンターの印象を聞いてみたところ、「団体さんをつなぐ大切なところ」「明るくてあたたかい場所」「市民の方を大切にしているなあ」という嬉しい言葉でした。



富里中学校の皆さん



富里南中学校の皆さん

この先も、ボランティア活動に興味を持ち続けてもらえたらと思います！

2/8(土)
開催!

みんな集まれ〜!

第8回

とみさと市民活動フェスタ



36の市民活動団体が、日頃の活動の様子や成果を展示や体験、映像で発表!

活動内容が手に取るようにわかる工夫の数々・

興味ある団体に出会えるチャンス!

会場内をぐるっと回ってスタンプを集めると景品がもらえるスタンプラリーも実施!

お腹がすいたら区長会・商店会の飲食コーナーへレッツ・ゴー!

小学生から大学生の若い力も大活躍、市内の企業も参加します!

みんな集まれ〜♪

昨年度は雪で中止になったので
今年こそは!と参加団体は
ただ今、準備中!
(写真は一昨年度のフェスタの様子です)



ブースの使用について

サポートセンター内にある市民活動ブースは、登録されている団体は無料で使用できます。ご予約は月2回まで可能です。ブースが空いている時はいつでも使用できますのでお問い合わせください。

開所時間のご案内

- 午前9時～午後5時
- ※土曜日でもご使用いただけます
- ※金曜日のみ、ご予約いただければ午後9時まで使用可

休館日

- 毎週水曜日・日曜日・祝日
- 年末年始(12/29~1/3)・お盆(8/13~15)

<連絡先>とみさと市民活動サポートセンター
〒286-0292 千葉県富里市七栄652番地1
(富里市役所敷地内 すこやかセンター1階)

- TEL/FAX: 0476-93-4123
- E-mail: tomisapo@bz04.plala.or.jp
- Facebook「とみさと市民活動サポートセンター」



編集後記: 長梅雨、酷暑、台風、大雨と、自然災害に泣かされた一年が終わろうとしています。来年は、雨ニモマケズ風ニモマケズ、がっちりスクラム組んで『とみさと ONE TEAM』でいきましょう! (ラグビー ガチファン・さ)

次回は令和2年3月予定 (年4回発行)

発行部数: 2200部 配布先: 市内公共施設他

2/22(土)
開催!

居場所を運営
している方の
生の声を聞く!

居場所運営者と始めたい方の 情報交換&交流会

居場所を運営する中で見つけた課題や悩みごとを共有して解決につなげましょう! 興味のある方は実践者の生の声を聞けるチャンスです! 市外の事例発表やワークを交えて楽しく情報交換しましょう。

※居場所…高齢者や子どもに限らず、居心地の良い時間を提供し、支援にもつなげる場所

日時: 令和2年2月22日(土)10時~12時
場所: とみさと市民活動サポートセンター
市民活動ブース1.2(富里市七栄652-1)
対象: 居場所運営者、始めたい方、興味のある方
定員: 30名(先着順)
申込: とみさと市民活動サポートセンター
0476-93-4123(水・日・祝休み)
締切: 令和2年2月15日(土)定員になり次第終了

◎とみさぽ Facebookページ好評発信中!◎

皆さんにもっと市民活動を知っていただきたい、一緒にまちづくりを盛り上げていただきたいという想いを込めて、フェイスブックを通じて市民活動の紹介や、市内で行われる催しなど、身近な情報を盛りだくさんの内容で発信中です! フェイスブックに登録していなくても、アクセスできます。下のQRコードを読み取るとすぐに閲覧できます。

「とみさぽ Facebook」

検索

